



本社ビル・主力商品

- 本社所在地：神奈川県相模原市南区
- 事業概要：流体機器事業
環境事業
受託製造事業
熱交換器事業
- 常時使用する従業員：55名
(2025年5月期)
- 現在の売上高：12億円
(2025年5月期)
- 法人番号：6021001014411
- Web：https://rgl.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
小田中 奈穂美

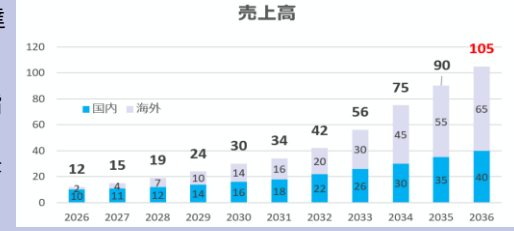
経営理念：私たちは、お客様の身になって商売をする

リガルジョイントは、流体が安全に流れ続けるという「社会の当たり前」を支えてきました。目立つ存在ではありませんが、漏らさず、止めず、確実につなぐことが私たちの使命です。創業以来、お客様の困りごとに真摯に向き合い、現場で解決し続けてきました。「抜けない・漏れない・外れない」を徹底する姿勢こそが、当社の最大の強みです。今後もお客様の困りごとに真摯に向き合いながら、これまで培ってきた流体制御・配管技術をさらに進化させ、新しい分野への挑戦と海外市場への展開を進めていきます。「最後はリガルでよかった」と言ってもらえる会社を目指し、これからも誠実に挑戦を続けてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

2036年に売上高100億円の達成を目標とする。事業領域と海外市場の拡大により、年平均24%程度の安定成長を目指す。2033年に海外売上比率50%を達成し海外売上を成長の柱として拡大していく。

実現目標



課題

- ・事業領域拡大による収益構造の安定化
- ・技術力強化と高付加価値製品（継手・流量計・熱交換器）の開発
- ・配管アセンブリ技術の標準化と技術・技能レベルの向上
- ・海外販売戦略 各国市場に適した営業体制の強化
- ・受託製造事業の品質・納期・管理体制の高度化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・医療・食品・一般産業分野へ展開し、事業の柱を複数化する。
- ・継手・流量計・熱交換器など自社製品を強化し、利益率を向上させる。
- ・設計の標準化により、生産性向上と品質の安定を図る。
- ・各国市場に適した営業体制を強化し、海外売上比率を拡大する。
- ・品質・納期・外注管理体制を強化し、安定した収益基盤を構築する。

実施体制

「リガルジョイント ものづくりネットワーク」と称し、各事業（流体機器事業・環境事業・受託製造事業・熱交換器事業）においてステークホルダーである製造パートナー（協力会社）、事業パートナー（共同開発・販売パートナー）、産学官連携機関（行政・金融・大学・産業支援団体等）の協力のもと、当社がコントロールタワーとなり、日本国内及び海外のお客様へ製品とサービスを提供する

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです